学校番号	3010

令和5年度 工業（インテリアデザイン） 科

教科	工業	科目	インテリア計画	単位数	1 単位	年次	2 年次
使用教科書	インテリア計画（実教出版）						
副教材等	超図解で全部わかるインテリアデザイン入門（株式会社エクスナレッジ）・インテリア技能検定						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生のインテリア計画では科目の目標を踏まえ、規模計画と寸法計画について学びます。生活の変化や豊かで快適なインテリア空間を計画し、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察します。実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、総合的にインテリアの計画ができるように学習します。
履修条件
なし

2　学習の到達目標

・建築物などの内部空間をつくるにあたっての設計条件や考え方を整理する。
・工業生産と相互に関連付けて考察する。
・実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、インテリアにおける空間に興味関心をもち、主体的に取り組む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	インテリア計画について住生活や工業生産を踏まえて理解する。インテリア計画について関連する技術を身に付けるようにする。	インテリア計画に関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。	インテリアを計画する力の向上を目指して自ら学び、インテリア産業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	インテリア計画の概要	・インテリアの環境 ・屋外環境 ・屋内環境 ・規模計画 ・寸法計画 ・配置と動線	a：屋外環境と屋内環境を関連付けた適切な題材を選定している。インテリア空間の計画について理解している。 b：生活の変化や豊かで快適なインテリア空間の計画に着目して、規模計画と寸法計画に関する課題を見いだし、思考・判断している。 c： インテリア計画について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	・学習状況の観察 ・作品・プリント ・レポート ・発表 ・自己評価・相互評価 等	・学習状況の観察 ・作品・プリント ・レポート ・発表 ・自己評価・相互評価 等	・学習状況の観察 ・作品・プリント ・レポート ・発表 ・自己評価・相互評価 等
2	インテリアの環境	・各種空間の計画 ・住宅 ・事務所 ・公共施設 ・商業施設	a：各種空間の計画について自ら学び、インテリア産業の発展に主体的かつ協働的に取り組んでいる。 b：各種空間の計画に関する課題を見いだすとともに解決策を考えている。 c：各種空間の計画について関連する技術を身に付けている。 d：各種空間の計画について空間構成と機能を踏まえて理解している。	・学習状況の観察 ・作品・プリント ・レポート ・発表 ・自己評価・相互評価 等	・学習状況の観察 ・作品・プリント ・レポート ・発表 ・自己評価・相互評価 等	・学習状況の観察 ・作品・プリント ・レポート ・発表 ・自己評価・相互評価 等
3	インテリアと住空間	・各種空間の計画 ・住宅 ・事務所 ・公共施設 ・商業施設 ・レポート作品まとめ ・プレゼンテーション ・展示 ・自己評価	a：各種空間の計画について空間構成と機能を踏まえて理解している。各種空間の計画について関連する技術を身に付けている。 b：各種空間の計画に関する課題を見いだすとともに解決策を考えている。 c：各種空間の計画について自ら学び、インテリア産業の発展に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	・学習状況の観察 ・作品・プリント ・レポート ・発表 ・自己評価・相互評価 等	・学習状況の観察 ・作品・プリント ・レポート ・発表 ・自己評価・相互評価 等	・学習状況の観察 ・作品・プリント ・レポート ・発表 ・自己評価・相互評価 等

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度